

ラフカディオ・ハーン

小泉八雲

雪おんな

清和文楽

ラフカディオ・ハーン(小泉八雲)は、島根県松江から1891年に第五高等中学校(熊大の前身)に赴任してきました。長男一雄が生まれたのも熊本であり、文筆家としても「私の文学修行の中で最も意義ある3年間であった」と後に振り返っています。今でいう国際結婚をした妻セツとの、文化や価値観の異なる者同士が互いを尊重しながら理解し合う姿や、発信された文化資源や精神性の高さは今の時代にも通じる普遍的なものです。また、八雲の怪談「雪おんな」を熊本が誇る清和文楽でぜひお楽しみください。

参加無料 | 定員200名

登録申込み 事前参加登録が必要です!

下記URLまたは、QRコードよりお申込みください。

<https://forms.gle/JTVmLpp3U7sHqrdAA>

登録サイトへ



登録サイト

2026 3.29^{sat}

Schedule

- 9:30 開場
- 10:00 開会挨拶 小川久雄(熊本大学長)
- 10:10 [講演] 小泉八雲記念館館長 小泉凡氏
「現代によみがえる小泉八雲とセツ、そして怪談」
- 11:30 [公演] 清和文楽「雪おんな」
- 12:30 閉会



Bon
KOIZUMI

小泉 凡氏

1961年東京生まれ。成城大学・同大学院で民俗学を専攻後、1987年に松江へ赴任。妖怪、怪談を切り口に、文化資源を発掘し観光・文化創造に生かす実践活動や、小泉八雲の「オープン・マインド」を社会に活かすプロジェクトを世界のゆかりの地で展開する。2022年度全国日本学士会アカデミア賞を受賞。

小泉八雲記念館館長・焼津小泉八雲記念館名誉館長・島根県立大学短期大学部名誉教授。

主著に『民俗学者・小泉八雲』(恒文社)、『怪談四代記一八雲のいたずら』(講談社)、『小泉八雲と妖怪』(玉川大学出版)、『セツと八雲』(朝日新書)ほか。

小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)曾孫、日本ペンクラブ会員。

清和文楽とは

「文楽」とは、一般に日本の伝統芸能である人形劇の人形浄瑠璃を指す代名詞です

人形浄瑠璃「文楽」は、日本を代表する伝統芸能の一つで、太夫・三味線・人形が一体となった総合芸術です。



熊本大学教育学部3年 備瀬生貴

清和文楽 「雪おんな」

【原作】小泉八雲 【脚色】半藤一利 【演技指導】豊竹嶋太夫 【作曲】鶴澤清介



熊本大学キャンパスミュージアム推進機構

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目39番1号

TEL : 096-342-2864 (社会共創推進課 TEL : 096-342-2047)

e-mail : museum@jim.kumamoto-u.ac.jp

<https://museum.kumamoto-u.ac.jp>



ホームページ



熊本大学黒髪南地区 熊本市中央区黒髪2-39-1

※公共交通機関をご利用ください。